



第4期埼玉県教育振興基本計画

(令和6年度～令和10年度)

豊かな学びで未来を拓く

埼玉教育

- 誰一人取り残されない共生社会の実現に向けた教育の推進
- 教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

いろはさくら学園教育目標

「文武両道」

「文」:自分の考えに基づいて、それぞれの目標達成のために自律的に学び続ける児童生徒を育成する

「武」:心身ともに健康で、礼儀正しく自他尊重のコミュニケーションが取れる児童生徒を育成する

志木っ子教育大綱

笑顔あふれる元気でたくましい

志木っ子をめざして

- ①元気にあいさつしよう
- ②思いやりをもとう
- ③いじめはやめよう
- ④朝ごはんをしっかり食べよう
- ⑤いろいろなことに進んで取り組もう

志木小学校 学校家庭地域目標



明るくあいさつできる子



思いやりのある子



地域を大切にする子



意欲的に学ぶ子

開校150周年

元気・生き生き輝く学校
意欲的に学び・あいさつ・思いやりを
育む教育活動



目指す学校像

- ・児童が生き生きと活動する学校
 - ・安心・安全で楽しい学校
 - ・保護者・地域の信頼に応える
- 学社融合の学校

目指す児童像

- ・よく考え、自ら学ぶ児童
- ・人と関わり合い、思いやりのある児童
- ・心身ともに健康で、さわやかなあいさつができる児童

目指す教師像

- ・子供の姿を大事にしなから専門性を伸ばし続ける教職員
- ・児童一人一人の能力を伸ばす教職員
- ・保護者・地域から信頼される教職員

意欲的に学ぶ子



☆自分で考えて行動する児童を育てる
☆いろいろな人と学び合う児童を育てる

- 人の話をよく聞く指導の充実
- 個別最適な学びと協働的な学びの往還
- 自ら課題を見いだす指導の工夫
- メタ認知の視点での振り返り
- 教科の見方・考え方を働かせた学習
- 学習の改善に生かす評価の工夫
- 「自覚」「自信」「自主」「自律」を育む指導
- 学びの連続性を重視した小中一貫教育の推進
- ペア・グループによる学習形態の工夫
- 言語活動の充実
- 学習習慣の確立
- 学習規律の徹底
- 一人一台タブレット端末の効果的活用
デジタル教科書の有効活用
- 読書活動の充実
いろは遊学図書館との連携推進

思いやりのある子



☆誰にでも優しくできる児童を育てる
☆多様性を認められる児童を育てる

- 相手の立場を考えられる児童の育成
- 「失敗」が認められる学級づくり
- いじめや差別を許さない雰囲気づくり
- 自己肯定感を高める活動の充実
- 道徳教育の推進
 - ・道徳的諸価値の自覚を促した授業
 - ・いじめをしない・させない・許さない
- 特別活動の充実
望ましい集団づくり
 - ・なかよし活動による異学年交流
 - ・「ほめる」「認める」指導の工夫
- 人権教育の推進
いじめや差別のない平等意識の醸成
- 特別支援教育の充実
インクルーシブ教育の推進
- 児童一人一人に寄り添った生徒指導
- 読書を通じた「豊かな心」の育成

健康で礼儀正しい子



☆自分からあいさつする児童を育てる
☆心身ともに健康な児童を育てる

- 「あいさつ」と「返事」の徹底
 - 言語環境の整備
 - 「いけないことはいけない」、規範意識を育てる指導
 - 規則正しい生活習慣の確立
 - ・早寝早起き朝ごはんの推奨
 - ・歯磨き習慣の励行
 - 体育授業の充実
 - 体力向上推進の取組
 - 学校給食・食育の推進
 - 食物アレルギーへの対応
職員研修の充実
 - 清掃を通して校内美化の意識を高める
「己拭き」の統一
 - 学校事故・交通事故防止
 - ・校内の安全点検、通学路の点検
 - ・防災・防犯訓練
- いろは遊学館、いろは遊学図書館合同

<保護者地域から信頼される学校>

- 教職員の授業力・指導力の向上
- 校内研修の充実
- 教育公務員としての服務規律遵守の徹底
- 安心・安全な学校
- 学年・学級経営の充実



<保護者地域とともにある学校>

- 学校運営協議会の充実
- 地域人材との協力・推進
- 学校評価を活用した組織マネジメントの推進
- 教育活動の積極的な発信
- 外部諸機関との連携・協力



学校研究課題 「主体的に学び、互いの良さを認め高め合う児童生徒 ～自ら考え、広がる 高まる 深まる 授業づくり～」

小中一貫教育の推進(志木中・志木三小との連携)